

# 令和4年度中学校国語

問題番号	問題の概要	課題のある内容	学習指導要領の内容	対策例の概要（報告書等より）	関連する問題	参考	教科書	学年	時期	関連する主な教材
1三	スピーチのどの部分をどのように工夫して話すのかと、そのように話す意図を書く。	自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫して話す。	思考力、判断力、表現力等 A話すこと・聞くこと 知識及び技能 (1)言葉の特徴や使い方に関する事項	自分の考えが分かりやすく伝わるように話すためには、聞き手に応じた語句を選択したり、話す速度や音量、言葉の調子や間の取り方、言葉遣い等に注意したりするなどして、表現を工夫することが大切である。指導に当たっては、実際に声に出しながら工夫を考えたり効果を確認したりすることが重要である。 ※課題のみられた問題 P2 参照 ※授業アイデア例 P1 参照		・R4報告書 P20～29 ・富山県特徴的な問題 P5(5月配布)	光村 図書	1年 1年 1年	6月 3月 3月	話の構成を工夫しよう 好きなことをスピーチで紹介する 一年間の学びを振り返ろう 要点をフリップにまとめ、発表する 学習を振り返ろう
2三	農林水産省のウェブページにある資料の一部から必要な情報を引用し、意見文の下書きにスマート農業の効果を書き加える。	自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く。	思考力、判断力、表現力等 B書くこと 知識及び技能 (2)情報の扱いに関する事項	意見文を書く際には、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にすることが大切である。根拠を記述するに当たっては、根拠となる複数の事例や専門的な立場からの知見を引用すること等が考えられる。資料から必要な部分を引用して自分の考えを伝える文章を書き、互いに読み合うなどの学習活動を設定し、引用の仕方についても理解を深めるように指導する。 ※課題のみられた問題 P1 参照 ※授業アイデア例 P3 参照	小学校 H31 1三	・R4報告書 P30～41 ・富山県特徴的な問題 P4(5月配布) ・H31小学校報告書 P20～37 ・H31小学校授業アイデア例 P3～4	光村 図書	1年 1年 1年 1年	7月 10月 12月 2月 3月	詩の世界 根拠を示して説明しよう 資料を引用してレポートを書く 不便の価値を見つめ直す [書く]根拠を明確にして、意見をまとめよう 構成や描写を工夫して書こう 体験を基に随筆を書く 学習を振り返ろう
3一	「陽炎みたいに揺らめきながら」に使われている表現の技法の名称を書き、同じ表現の技法が使われているものを選択する。	表現の技法について理解する。	知識及び技能 (1)言葉の特徴や使い方に関する事項	表現の技法については、小学校での学習を踏まえ、「比喩」、「反復」、「倒置」、「体言止め」等の名称で呼ばれている表現の技法をその意味や用法と結び付けて理解し、話や文章の中で使うことが必要である。また、直喩や隠喩、擬人法等、比喩の種類について整理して理解することも大切である。	H24 A3二	・R4報告書 P42～53 ・H24報告書 P133～137	光村 図書	1年 1年 1年 1年	7月 7月 9月 2月 3月	詩の世界 比喩で広がる言葉の世界 星の花が降るころに 言葉3さまざまな表現技法 さくらの はなびら
3三	話の展開に沿って「おれ」の行動や心情を並べ替える。	場面の展開や登場人物の心情の変化等について、描写を基に捉える。	思考力、判断力、表現力等 C読むこと	文学的な文章を読む際には、文章の中の時間的、空間的な場面の展開、登場人物の相互関係や心情の変化、行動や情景の描写等に注意しながら読み進めることが大切である。その際、細部の描写にも着目しながら物事の様子や場面、行動や心情等の変化を丁寧に捉えていくことが有効である。 ※授業アイデア例 P6 参照	H28 B3一	・R4報告書 P42～53 ・H28報告書 P75～80	光村 図書	1年 1年 1年	5月 9月 11月	シンシユン 大人になれなかった弟たちに…… 蓬萊の玉の枝―「竹取物語」から
3四	「おれ」は何を「なるほど」と思ったのかについて、話の展開を取り上げて書く。	場面と場面、場面と描写等と結び付けて、内容を解釈する。	思考力、判断力、表現力等 C読むこと	文学的な文章を読み味わう際には、個々の場面や描写から直接分かることを把握するだけでなく、話の展開を捉えて、複数の場面を相互に結び付けたり、各場面と登場人物の心情や行動、情景等の描写とを結び付けたりすることによって、場面や描写に新たな意味付けを行うことが大切である。自分の解釈の根拠を考えたり、他の読み手の解釈と比較したりすることで、文章を深く理解したり作品がもつ魅力に迫ったりすることにつなげていくようにする。 ※授業アイデア例 P6 参照		・R4報告書 P42～53	光村 図書	1年 1年	9月 1月	星の花が降るころに 随筆二編
4一	行書の特徴を踏まえた書き方について説明したものととして適切なものを選択する。	行書の特徴を理解する。	知識及び技能 (3)我が国の言語文化に関する事項	直線的な点画で構成されている漢字を行書で書く際には、行書の特徴を理解して書く必要がある。例えば、同じ文字を楷書で書いたものと行書で書いたものとを比較したり、点画の連続や点画の省略、筆順の変化等の行書の特徴が、実際に行書で書いた文字のどの部分に表れているのかを確認したりする学習活動を設定する。 ※課題のみられた問題 P3 参照 ※授業アイデア例 P9 参照	R2 1二 H30 A8五 H29 A9六2	・R4報告書 P54～60 ・R2解説資料 P12～19 ・H30報告書 P51～64 ・H29報告書 P54～66	教育 出版  東京 書籍  光村 図書	1年 1年 1年 1年  1年 1年 1年 1年  1年 1年 1年 1年	10月 11月 12月 2月  10月 11月 11月 12月  9月 9月 10月 11月	楷書と行書の違い「和」 行書の筆使い「大」 点画の連続と変化「大木」「栄光」 点画の連続と省略「平和」  行書を書くときの動き 点画の連続「日光」 点画の変化「大空」 書き初めをしよう「温故知新」「早春」  速さを比べてみよう 行書の特徴 丸み・点画の連続 点画の変化

対策のヒントに掲載した調査問題は、学力向上推進チームHPに設問別ワークシートとして掲載しています。

令和4年度全国学力・学習状況調査の問題のうち、本県児童生徒に課題がみられた問題に関して、その概要及び「授業アイデア例」等のページや教科書の関連単元等をまとめました。各学校の実態に応じて活用してください。